

# キボシツブゲンゴロウ

*Japanolaccophilus niponensis*

兵庫県：C

環境省：準絶滅危惧 (NT)

## 種の概要

体長3.0～3.2mm。体色は黒褐色で複数の黄斑紋をそなえる。体形は幅広い逆卵型で後方で急に細くなる。山地の清流に生息するが、産地はきわめて局地的。



写真提供：森正人

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬

## 県内分布記録

新温泉町

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○

## 特記事項

新規追加種

兵庫県では森・西野(2022)によって初めて記録された。小河川でも生息することがあり、水質汚染や河川改修などの影響を受けやすい。

## 保護上の留意点

河川環境の保全